



平成26年度 補助金等実績報告書

平成27年 4月27日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市末広町4番19号  
補助事業者等 函館市地域交流まちづくりセンター内  
氏名または団体名 函館港イノベーション映画祭実  
および代表者氏名 実行委員長 米田 哲夫

補助事業等の名称 第20回函館港イノベーション映画祭2014・第18回シリア大賞開催事業

平成26年9月16日函観コ をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	2,000,000円
補助金等領収済額	金	2,000,000円
補助金等領収未済額	金	0円

補助事業等の計画（実績）書

名 称	第20回函館港イルミナシオン映画祭2014 開催事業
開催期日	平成26年12月5日（金）～平成26年12月7日（日）
開催場所	・函館山展望台クレモナホール 収容人数 160名 ・函館市地域交流まちづくりセンター 収容人数 80名 ・金森ホール 収容人数 220名
主催者，共催者 および後援者等	主催：函館港イルミナシオン映画祭実行委員会 特別協賛：函館山ロープウェイ株式会社，金森商船株式会社 後援：函館市・はこだてフィルムコミッション ほか
参加人員	ゲスト 20人 実行委員会・ボランティア 113人 入場者数 2,050人
補助事業等 の 内 容	① 映画の上映（函館ロケ作品，邦画新作，ショートフィルム等） ② ゲストによるトークショー&ティーチイン ③ 若手映像作家によるショートフィルム上映 ④ 広報誌イルプレの発行（開催期間毎日発行・ブログ形式での情報発信） ⑤ 学生スタッフを主体としたグルメイルミナの開催 ⑥ 合宿形式によるワークショップの開催（9月18日～21日） ⑦ 20周年記念誌の発行
補助事業等の 実施による効果	映画監督や映画に携わる人達とアマチュア映像作家・市民が交流できる基盤をつくり，映画製作を含め広く文化的な情報を函館から発信した。 また，函館ロケ作品や，函館では公開されない新旧合わせた邦画の名作を上映することにより，市民に幅広く映画を鑑賞できる機会を提供した。
備 考	

- (注) 1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。  
2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）  
3. その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業等の計画（実績）書

名 称	函館港イルミネーション映画祭第18回シナリオ大賞 開催事業
応募期間等	応募期間：平成26年5月1日（木）～7月10日（木） 審査：平成26年8月1日（金）～11月15日（土）
受賞作の発表等	平成26年11月15日（土）に東京で最終審査会を開催し、12月の本祭において授賞式を行った
審査員	荒俣宏（作家）、井上淳一（映画監督・脚本家）、河井信哉（プロデューサー）
主催者，共催者および後援者等	主催：函館港イルミネーション映画祭実行委員会 後援：函館市・はこだてフィルムコミッション ほか
補助事業等の内容	① 映画創りの基になるシナリオの募集 受賞作品は映画祭開催時に発行する冊子に掲載した ② 受賞作品の中から，継続的に映画化を目指す ③ 受賞作品 函館市長賞（グランプリ） 「白孔雀 白い花嫁 白い米」 室岡 ヨシミコ 準グランプリ 「サンセット理髪店」 成田 匡希
補助事業等の実施による効果	○ 本事業の開催によって，若手映画人と市民の交流やシナリオ大賞による作品の募集・映画化を通じ，函館が映画や映像製作に意欲的に取り組むまちとしての認識を高めてもらえたとともに，新たな函館の魅力を発掘し全国的なPRができた。 ○ 特に，シナリオ大賞については今年もテーマを「函館」とし，ロケ地として函館をイメージできるよう道筋をつけることとした。また，平成13年度から受賞作品の映画化が継続的に行われているが，現在，平成20年度に加藤正人賞受賞作「期間限定の彼女と（日活），平成22年度の市長賞受賞作「わたしは尿道」の映画化が進んでおり，当映画祭の特色である映画を創る映画祭として認知度も高まっている。また，今年度は76作品の応募があったが，この中の受賞作からも継続的に函館発の映像作品が生まれる可能性があり，函館の魅力を次代に繋ぐと同時に将来を担う若い人材の才能育成に寄与することができた。 ○ 第17回シナリオ大賞受賞作品「函館珈琲」の映画化の準備をすすめて4月に製作発表を行うこととなった。平成27年の完成・本祭での上映を目指していきたい。

備 考	
--------	--

- (注)
1. この様式は、大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
  2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。(別紙も可)
  3. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の収支予算（決算）書

収入の部

(決算-予算)

(単位 円)

項目	本年度変更予算額 (本年度予算額)		本年度当初予算額 (本年度決算額)		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
自己財源	143,000	143,000	83,025	82,200	▲59,975	▲60,800	会費・実行委員会負担
入場料収入	958,000	858,000	577,000	577,000	▲381,000	▲281,000	前売326,900円 当日130,100円 OP入場券36,000円 公式パーティー入場料 84,000円
協賛金	1,050,000	1,050,000	1,050,000	1,050,000	0	0	函館山ロープウェイ(株) 1,000,000円 金船(株)50,000円
補助金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	函館市
補助金	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	0	0	日本芸術文化振興会
広告料	1,667,000	1,467,000	1,260,000	647,740	▲407,000	▲819,260	
シナリオ大賞応募手数料	450,000	450,000	228,000	228,000	▲222,000	▲222,000	手数料-228,000円(83,000 ×76作品)
サポーターズ年会費	250,000	250,000	152,000	152,000	▲98,000	▲98,000	
ワークショップ参加費	165,000	165,000	93,000	93,000	▲72,000	▲72,000	手数料 93,000円(815,000 ×6人,83,000×1人)
物販	10,000	10,000	3,500	708	▲6,500	▲9,292	缶バッジカンパ
合 計	8,193,000	7,893,000	6,946,525	6,330,648	▲1,246,475	▲1,562,352	

実績報告の場合 収支差引額 0円

- (注)
- この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
  - 項目は、詳細に区分して記載すること。
  - 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
  - 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
  - その他必要と認められた書類を添付すること。

補助事業等の収支予算（決算）書

支出の部（映画祭開催分）

（決算－予算）

（単位 円）

項 目	本年度変更予算額 (本年度予算額)		本年度当初予算額 (本年度決算額)		増	減	内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業			
舞台費	1,055,000	1,055,000	868,800	868,800	▲186,200	▲186,200	機材使用料等 658,000円 金森ホール 162,000円 スタジオレンタル料 5,000円 WS用機材使用料等 30,800円 WS用衣装代 13,000円
発表費	700,000	700,000	626,400	540,000	▲73,600	▲160,000	フィルム代 540,000円
報償費	190,000	190,000	120,000	120,000	▲70,000	▲70,000	WS謝礼等 70,000円 MC謝礼等 50,000円
旅費	1,132,000	1,132,000	1,180,053	1,066,613	48,053	▲65,387	WS用旅費 106,800円 旅費・宿泊費）ゲスト等来函 費 665,240円（旅費・宿泊費） 116,460円（タクシーチケット） 映写技師宿泊費 24,700円 東京事務局来函費 153,413円
事務費	186,000	186,000	188,626	179,456	2,626	▲6,544	まちづくりセンターブース レンタル 36,000円/HP製作 ・管理委託料 60,000円 固 定電話通話料 32,511円 缶バッジ代 27,216円 学生 スタッフ企画事務費・事務 用品 14,559円/WS用コピー 代 160円/上映作品編集料 5,000円/コピー代 4,010円
通信運搬費	200,000	200,000	154,569	132,289	▲45,431	▲67,711	パンフレット等送料 68,929円 ロープウェイ乗料 55,500円 受付用携帯電話 7,860円
宣伝費	880,000	880,000	828,942	828,942	▲51,058	▲51,058	新聞掲載費 270,000円 看板・デザイン各種 228,960円 販売手数料 23,560円 振込手数料 42,312円 バス・電車中吊り 31,908円 記念誌製作 167,000円 のぼり旗一式 95,202円
印刷費	1,000,000	1,000,000	763,560	763,560	▲236,440	▲236,440	ポスター、チラシ、プログラム、 チケット等印刷 614,520円 記念誌印刷 149,040円
記録費	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0	ビデオ製作、記録写真プリ ント代等 50,000円
交流費	300,000	0	325,067	0	25,067	0	ゲスト交流費 325,067円
合 計	5,693,000	5,393,000	5,106,017	4,549,660	▲586,983	▲843,340	

機材使用料の減

記録費の減

支出の部 (シナリオ大賞開催分)

(単位円)

項 目	本年度変更予算額 (本年度予算額)		本年度当初予算額 (本年度決算額)		増	減	内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業			
会場費	30,000	30,000	0	0	▲30,000	▲30,000	
報償費	1,410,000	1,410,000	1,400,000	1,400,000	▲10,000	▲10,000	長編：グランプリ函館市長賞賞金 1,000,000円 (①1,000,000×1作品)、準グランプリ賞金 100,000円 (①100,000×1作品)、審査員謝礼 300,000円 (①100,000×3名)
旅費	385,000	385,000	141,700	141,700	▲243,300	▲243,300	受賞者来函費 63,900円、審査員来函費 77,800円
事務費	300,000	300,000	59,520	0	▲240,480	▲300,000	
通信運搬費	10,000	10,000	0	0	▲10,000	▲10,000	
宣伝費	55,000	55,000	18,888	18,888	▲36,112	▲36,112	振込手数料 3,888円、電子書籍製作 15,000円
印刷費	280,000	280,000	220,400	220,400	▲59,600	▲59,600	シナリオ冊子制作費 193,400円、募集チラシ印刷 19,440円、表彰式チラシ印刷 7,560円
雑費	30,000	30,000	0	0	▲30,000	▲30,000	
合 計	2,500,000	2,500,000	1,840,508	1,780,988	▲659,492	▲719,012	

<合計>

項 目	本年度変更予算額 (本年度予算額)		本年度当初予算額 (本年度決算額)		増	減	内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業			
支出(映画祭開催分) 小計	5,693,000	5,393,000	5,106,017	4,549,660	▲586,983	▲843,340	
支出(シナリオ大賞 開催分) 小計	2,500,000	2,500,000	1,840,508	1,780,988	▲659,492	▲719,012	
合計	8,193,000	7,893,000	6,946,525	6,330,648	▲1,246,475	▲1,562,352	

※実績報告の場合 収支差引額 0円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。  
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。  
 3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。  
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。  
 5. その他必要と認められた書類を添付すること。